

前回までは役員育成のテーマや方法について解説した。今回は学んだ知識を生かすために必要なこと、ならびに役員育成の展望について述べる。

前回までは役員育成のテーマや方法について解説した。今回は学んだ知識を生かすために必要なこと、ならびに役員育成の展望について述べる。

一つ目は外部の視点を

がよい。社外でなくとも、若手層や中途入社社員等と率直に語り合える場を設けるのもよいだろう。

一つ目は他社役員との研



有馬 祥子(ありま しょうこ) コンサルティング事業本部組織人事BU HR第4部 マネージャー

これまで4回にわたり、役員育成について述べてきた。外部環境の変化や経営トレンドを踏まえ、自社役員に必要なテーマを見極めて教育することはもちろんだが、役員が自分自身のありたい姿を描くことも重要だ。

今までの役員世代は、会社に尽くすことが当たり前だった。若くして社会人生活を送ってきた。若い世代が求めるワークライフバランスの

# 自身も豊かなキャリア築く

## 役員育成を考える(4)

見方や考え方が古いまま

と学びの効果が薄れてしま

持つ人材との真剣な対話で

得する機会が得られる。

の枠を出てもその能力を活

ち、昨今の環境下で働くこ

多かつたという。役員が抱

場の人々と意見を交わすことで新たな発想や見識を獲得

の枠を出てもその能力を活かすことができる。ボラン

と向き合うためにキャリア

キャリアを通して自己実現

(毎週木曜日に掲載)

